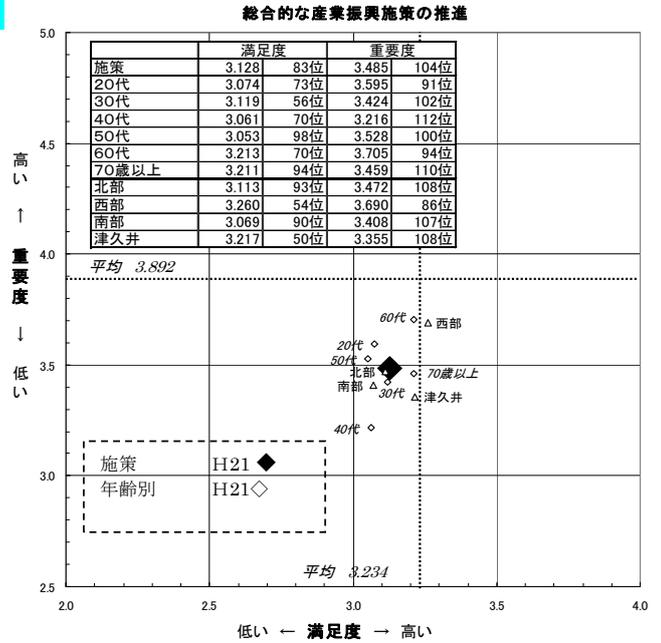


5 市民満足度調査結果(平成21年度実施分)

- この施策の満足度は3.128で全119施策の中で83番目。
- 重要度は3.485で104番目である。
- 改善要望度は-0.213で94番目である。



6 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H20評価点	前回(H20)評価結果との比較分析 または優先順位の最も高い指標以外で評価した理由
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4 (2) 1	(4) 2 1	指標1の実績値が未確定のため、指標3で暫定評価を行った。
効率性	最小の経費で最大限の効果を得られるよう、効率的に事業を実施している	4 (2) 1	/	指標を3つ設定し、それぞれの指標に事業費を振り分けているが、指標1は「3 事業費」の額で評価すべきものであるため。
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 2 (1)	4 2 (1)	
合計		5		評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(9点以上) B(8点・7点・6点・5点) C(4点以下)
				1次評価 B

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

7 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	自立分権都市として、より一層の産業振興を図るため、積極的な事業者支援が求められている。
解決策	商工会議所の地域力連携拠点事業や産業振興財団のホームページによる情報提供事業などと連携し事業者支援を充実・強化するとともに、市、商工会議所・商工会、さがみはら産業創造センター、産業振興財団の役割を整理し、事業者にとってわかりやすく、さらに利用しやすい支援体制を構築する。

8 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

	2次評価 B
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

9 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価 B
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向